

一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸  
2022年度 第2回 キャリア委員会  
議事次第

日 時：2022年9月13日（火）持ち回り開催

回答期限：2022年9月21日（水）

委員校：関西学院大学（委員長校）、

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）、  
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、  
神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、  
神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学、  
園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、  
兵庫県立大学、流通科学大学 計24大学

## I. 審議事項

1. 令和4年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ3プラットフォーム型）への申請に伴う  
達成状況評価シートの作成について（資料1）  
標記に関し、中井理事長から各事業委員会に、参考資料のとおり依頼があった。  
資料1について、「実績」及び「評価・備考」欄に記載の内容で提出することにつき審議。  
なお、「評価・備考」欄に記載の評価（選択肢：S A B C D）の基準については、理事長か  
らの依頼文書参照。

## II. 懇談事項

1. （賛助会員企業との連携強化による）ひょうごの元気づくり～兵庫の「企業とヒト」を  
つなぐ～について（資料2）  
標記に関し、5月13日の第1回キャリア委員会で懇談した「県内企業とのマッチング事業」  
について、委員会での意見を踏まえ、資料2の内容で進めることにつき、改めてご意見をい  
ただきたい。主なポイントは次のとおり。
  - ・加盟校学生の県内企業への就職の一助となる取り組みを実施し、「ひょうごの元気づくり  
（地域の活性化）」を目指す。
  - ・賛助会員企業との連携を強化し、ひいては賛助会員の拡大を目指す。
  - ・本取組のターゲットをキャリア委員会で選定している「地元で働こう！兵庫県内企業情報  
サイト」掲載企業（以下、「掲載企業」という）とする。現行の事業計画に沿ってプログラ  
ムを運営し、掲載企業にプログラムへの参加を要請する。

## III. 連絡・調整事項

1. 2022年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について  
第3回委員会 12月：2022年度事業自己評価（案）について  
兵庫県内の情報公開する企業（2022年度分）の選定について  
第4回委員会 2月：2023年度事業計画・予算（案）  
第5回委員会 3月：2022年度事業報告・決算（案）

以上

<資料一覧>

- ・ 2022年度 第2回キャリア委員会 次第
- ・ 資料1 : (様式3) 達成状況評価シート 記入票 (キャリア委員会用)
- ・ 資料2 : ひょうごの元気づくり～兵庫の「企業とヒト」をつなぐ～
- ・ 参考資料: 「令和4年度 私立大学等改革総合支援事業 (タイプ3プラットフォーム型)」  
への申請に伴う達成状況評価シートの作成について (依頼)

**様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入**

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>①地域の活性化のための県内企業就職率の向上</p> <p><b>キャリア委員会</b></p>	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の70%以上</p>	<p>【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p> <p>①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同企業説明会</li> <li>・企業とキャリアセンターとの意見交換会</li> <li>・魅力ある県内中小企業訪問</li> </ul> <p>②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者による職業観形成プログラム</li> <li>・若手社員による学生啓発プログラム</li> </ul>	<p>【取組1の活動指標】 参加者学生数：450名以上/年 参加教職員数：50名以上/年</p>	<p>※県内企業就職率 2021 (R3) 年度実績:29.4%</p> <p>県内企業就職率の向上のため、第一段階の取り組みとして、当協議会加盟校教職員及び学生に対する県内企業の理解促進に向けた取り組みを以下の通り実施した。</p> <p>■実施プログラム</p> <p>2021年度 参加者数：1524名 参加学生数：811名 参加教職員数：111名 (県内企業理解が深まった割合：77%)</p> <p>2022年度 参加者数：97名 参加学生数：60名 参加教職員数：3名 (2022年9月末現在) (県内企業理解が深まった割合：76%)</p> <p>【取組1】</p> <p>① 大学キャリアセンター教職員向け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●合同企業説明会 「兵庫県中小企業家同友会会員企業との交流会」 2022年3月4日 参加教職員数：9校9名 参加企業数：45社</li> <li>●意見交換会</li> </ul> <p>1. 「企業と学校法人との就職情報交換会 in Kobe」 2021年10月13日 参加教職員数：17校22名 参加企業数：60社85名</p> <p>2. 「淡路商工会会員企業とキャリアセンター対象の意見交換会」 2021年12月16日</p>	<p>S</p>

**様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入**

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				参加教職員数：7校6名 参加企業数：9社10名 行政・経済団体2団体6名  3. 丹波地域企業と大学等との 就職情報交換会」 2022年2月21日 参加教職員数：16校16名 参加企業数：16社16名  4. 「兵庫の企業セレクション参加企 業との名刺交換会 2022」（神戸新 聞） 2022年6月28日 参加教職員数：3校3名 参加企業数：10社20名 行政・経済団体：1団体1名  ●魅力ある県内中小企業訪問 →動画制作に変更 1. 「県内先端産業・科学技術施設お 補備企業動画作成」（播磨編） ・キャタピラージャパン合同会社 ・マルイ鍍金工業株式会社 ・田中酒造場 参加学生数：3校9名 動画公開日：2022年3月2日 動画閲覧数：421回  2. 「兵庫県内企業魅力発見動画作成」 （但馬編） ・香住鶴株式会社 ・株式会社トキワ ・株式会社東豊精工 ・まる屋旅館 参加学生数：2校6名 動画公開日：2022年3月11日 動画閲覧数：232回	

**様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入**

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<p>3.「兵庫県内企業魅力発見動画作成」                      (淡路編) 撮影：9月30日予定                      ・沖物産(株)                      ・(株)関海事工業所                      ・(株)三和製作所                      参加学生数：                      動画公開日：10月末予定</p> <p>② 大学生に対する取り組み                      ●大学生との意見交換会（企業（社長）から学ぶ研修会                      ①「社会人の先輩との交流会」もやもやしている人のお悩み大相談会                      2021年11月25日                      参加学生数：26校47名                      参加企業数：12社12名                      参加団体数：2団体2名                      参加教職員数：1校1名</p> <p>②「オンライン座談会」                      2022年1月22日                      参加学生数：16校114名                      参加企業数：17社56名                      参加教職員数：2大学4名</p> <p>③「グローバルキャリアのススメ                      世界へ羽ばたこう。」                      2022年2月17日                      参加学生数：27名                      参加企業数：8社9名                      参加教職員数：1大学1名</p> <p>④ 「兵庫の企業セレクション2022+」（神戸新聞）                      2022年6月28日                      参加学生数：13校25名                      参加企業数：10社20名</p> <p>⑤ 「マイクロインターンシップ」                      2022年8月22日～30日 計7回</p>	

**様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入**

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				参加学生数：15校36名 参加企業数：7社14名  ●企業（若手社員）から学ぶ研修会 ⑥ 「合同模擬グループディスカッション2023」 2022年1月22日 参加学生数：18校70名 参加企業数：18社29名  ⑦ 「面接大作戦」 2022年1月22日 参加学生数：18校70名 参加企業数：18社29名  ●既卒者向け ① 「KOBE ジョブフェア」 2021年10月14日 参加学生数：37校55名 参加企業数：18社36名  ① 「兵庫の企業セレクション2021」（神戸新聞） 2021年11月17日 参加学生数：9校11名 参加企業数：10社20名  ⑧ 「Uターン×キャリア大相談会」 2021年11月25日 参加学生数：26校47名 参加企業数：10社12名 参加団体・行政：2団体2名 参加教職員数：1校1名  ⑨ 「学生・若手×起業家！多様なキャリアを考える交流会」 2021年12月20日 参加学生数：21校48名 参加企業数：5社5名 参加団体・行政：2団体2名	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
	【取組2の目標】 情報公開企業・団体数120社以上	【取組2】県内企業・団体等の魅力を情報発信地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める	【取組2の活動指標】 情報公開企業および留学生採用情報の追加：15社	「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報（企業HPへリンク）  2021 度新規情報掲載企業：27 社 ※兵庫県内企業 138 社掲載中 （2022 年 9 月末現在） 10 月より 2022 年度公開情報追加および新規企業掲載に向けてキャリアセンターと準備予定。	S
④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進  キャリア委員会	【取組1-1の目標】本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上	【取組1-1】外国人留学生の受入体制の強化・定着促進 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施（ひょうご留学生インターンシップ） 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機械提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。	【取組1-1の活動指標】 参加留学生数：10 大学 35 名以上（最大 40 名）/年 受入企業・団体等数：20 企業・団体/年	【取組1-1】 当協議会加盟校学生の国際理解を深めるため、以下のプログラムを実施した。  2021 年度 参加留学生数：9 大学 31 名 （日本企業・文化理解が深まった割合：100%） 受入団体・企業数：12  2022 年度 参加留学生数：8 大学 43 名 受入団体・企業数：22 （日本企業・文化理解が深まった割合：97%）  ■実施プログラム 「ひょうご留学生インターンシップ」 ・日本語能力試験 N1 集中講座 ・推薦学生ガイダンス ・推薦学生と企業の交流会 ・推薦学生事前面談 ・オリエンテーション、事前研修 ・事前訪問（7月中旬～8月中旬） ・企業・団体実習（8月～9月中旬） ・事後研修、報告会	A

	<p>【取組 1-2 の目標】本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上</p>	<p>【取組 1-2】留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指した事業を展開する。</p> <p>プラットフォームを活用した留学生就職促進事業として、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することで留学生の受入環境づくりを促進し、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。</p>	<p>【取組 1-2 の活動指標】 参加留学生数：450 名以上/年</p>	<p>【取組1-2】 2021 年度参加者数：1542名 参加留学生数：1456名 (日本企業・文化理解が深まった割合:91%)</p> <p>2022 年度参加者数：1376名 参加留学生数：450名 (2022 年 9 月末現在) (日本企業・文化理解が深まった割合:90%)</p> <p>【大学生対象】 ●合同企業説明会 「国際都市 Kobe で働こう！ 外国人向け合同企業説明会」 2022 年 6 月 28 日 参加留学生数：848 名 参加企業数：34 社</p> <p>●日本語能力試験 N1 集中講座 2022 年6月4日 参加留学生数:8 大学57名 参加企業数:1 社6名</p> <p>●ビジネス日本語講座 ①「インターンシップ修了生との懇談会」 2022 年 6 月 8 日 参加留学生数:8校48名</p> <p>① 「ビジネスマナー研修」 2022 年 6 月 25 日 参加留学生数:8 校 38 名 参加企業数:1社1名</p> <p>② 「外国人留学生のためのオンライン就職セミナー」 2022 年 7 月 2 日 参加留学生数:38 名 参加企業数:3 社 3 名 参加教職員数:3 校 5 名</p> <p>●就職活動 Q&amp;A 講座 ①「インターンシップ事後研修・報告会</p>	<p>S</p>
--	--	---	--	---	----------



				<p>2021」 2021年9月18日 参加留学生数:9校31名</p> <p>②「インターンシップガイダンス」 2022年6月8日 参加留学生:8大学46名</p> <p>③ 「推薦学生と企業の交流会」 2022年6月11日 参加留学生数:8校43名 参加企業数:14社23名 参加教職員数:4校4名</p> <p>④ 先輩外国籍社員との交流会 2022年7月2日 参加留学生数:38名 参加企業数:3社3名 参加教職員数:3校5名</p> <p>⑤ 「道」を活かすパネスディスカッション 2022年7月9日 参加留学生数:9校40名 参加企業数:2社2名 参加教職員数:4校4名</p> <p>⑥ 「インターンシップ事後研修・報告会2022」 2022年9月17日 参加留学生数:8校43名 参加企業数:社名 参加教職員数:校名</p> <p>●バスツアー →動画作成</p> <p>①「県内先端産業・科学技術施設お補備企業動画作成」(播磨編) ・キャタピラージャパン合同会社 ・マルイ鍍金工業株式会社 ・田中酒造場 参加学生数:3校9名 動画公開日:2022年3月2日 動画閲覧数:421回</p>	
--	--	--	--	--	--

				<p>【大学キャリアセンター対象】</p> <p>●「留学生インターンシップ受入企業 ×大学意見交換会」 2022年9月17日開催予定</p> <p>●兵庫県で活躍する外国人留学生動画</p> <p>① 伊福精密株式会社 メーカー編 撮影7月20日完了 動画公開予定:9月末予定</p> <p>② 株式会社パソナ編 サービス編 撮影9月予定</p> <p>③ 医療法人社団 星晶会 病院編 撮影9月予定</p>	
--	--	--	--	---	--

賛助会員との連携強化、賛助会員の拡大に向けて

大学コンソーシアムひょうご神戸  
**ひょうごの元気づくり**

～ 兵庫の「企業とヒト」をつなぐ～

## 目的

- 加盟校の学生が県内企業に就職することで、「ひょうごの元気づくり（地域の活性化）」に寄与する。
- 賛助会員との連携強化、賛助会員の拡大により、当コンソの財政的安定にも繋げる。

### 賛助会員企業・団体：23社(2022.8.1現在)

(株)池田泉州銀行/(株)ECC/(株)学生情報センター/神戸商工会議所/神戸トヨペット(株)/(株)JTB 神戸支店  
(株)TAT/東洋証券(株)/日本ジッパーチュービング(株)/ (株)日本ツアーサービス/日本テクノロジーソリューション(株)/ (株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター/バンドー化学(株)/兵庫県経営者協会/富士通Japan(株)/ (株)ブレックス/丸善雄松堂(株)/ミズノ(株)/ (株)みなと銀行  
(株)レック/(株)ロジックアンドサプライズ/(株)ロック・フィールド/和田興産(株)

事業予算約3400万円：賛助会員会費115万円（5万円×23社）、加盟校会費約1800万円、タイプ3特別分担金収入約1500万円

## 本取組のターゲット

### キャリア委員会で選定している「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」掲載の138社

\* 掲載企業は加盟校OB・OGが複数年在籍している企業で、2019年以降、キャリア委員会委員校からの推薦をもとにキャリア委員会にて選定・掲載しているもので、ターゲットとして相応しい。

# 取組概要：賛助会員企業の課題と「コンソが提供できる価値」

BtoBを中心とする地元優良企業の採用プロセスにおいて、採用コストの低減、学生・大学との連携が課題であるが、コンソの賛助会員になることで解決への一助となる。

## ◆一般的な採用プロセス



### 企業の課題

認知度の向上  
母集団形成

大学との接点・連携  
採用コスト

ミスマッチによる離脱

中小企業の場合は、新卒同期  
入社が1名～5名の場合が多  
く、同期ネットワークが築き  
にくい

リーダーシップ開発  
ミスマッチによる退職

### コンソの価値

- ・ 39大学・短大・高専、11万学生
- ・ 早期（低年次）からの出会いの場づくり
- ・ 企業の提供価値（ブランド）を正しく伝える場に
- ・ ミスマッチを防ぐサポート

- ・ 人材育成に関する賛助会員企業間の連携
- ・ 学習し続ける力、学びのスパイラルの提供（リカレント教育）

### 6つの施策

10月 \*1  
プレ合同模擬GD

11月 \*2  
社長たちとの座談会

12月 \*6  
賛助会員懇親会

2023.2月～ \*5  
課題解決プログラム⇒動画配信

2023.春 \*3  
内定者向け研修

2023.夏 \*4  
産学産学連携による「全員発  
揮型のリーダーシップ」研修

リカレント教育

## 施策1

# プレ・合同模擬 グループディスカッション

他大学の学生と一緒に、面接やGDの実践を体験し、企業人事担当と大学キャリアセンター教職員から直接フィードバックをもらう講座。毎年、20大学の80名～120名の学生・大学院生・外国人留学生など多様な学生が参加し、切磋琢磨するイベント。

**この枠組みを、賛助会員ターゲット企業に展開。**

**企業にとっては**、一度に沢山の学生と出会え、内定にも繋がっている。また、大学教職員と一つの目標に向かって協働するため、双方の関係性構築にも繋がっており、キャリアセンターからの学生紹介、そして内定実績も生まれている。

2022年10月下旬 開催予定（キャリア委員会）



## 施策2

# 社長たちとの座談会・ パネルディスカッション

様々な業界・業種の経営者が複数名登壇し、パネルディスカッションを行う。大手、中小と組織の規模感の違いにより何が異なるのか？逆に一緒なことは何か？自分にフィットする会社は？働き方は？ヒトは？ということをも多面的に考えるイベント。

**この枠組みを、賛助会員ターゲット企業に展開。**

**企業にとっては**、自社の魅力を「ヒト」（社風）からアプローチ。低年次生も参加できるため、就職活動の色に染まっていない学生と出会うチャンスとなり、ミスマッチ採用などを防ぐ。また、更なる展開の可能性として、ゲストスピーカーとして大学授業に参加することも考えられる。

2022年11月下旬 開催予定（キャリア委員会）



## 施策3

# 内定者向け研修 ～社会人スタートダッシュ～

兵庫県の企業に就職するメンバーで学び、交流の場をもつ。中小企業の場合、新卒同期入社が1名～5名のケースも多いため、合同で人材育成する。例えば、メディアリテラシー等をテーマに、情報を読み解く力を学ぶと同時に兵庫で頑張る仲間づくりの機会にもする。

**初めての取組みとなる。**

**企業にとっては**、「兵庫」で頑張る仲間を県内企業内定者（外国人留学生含む）同志でつくることは、入社後の定着施策の一つにできる。また、入社までにスキル・マインドを磨くことは、入社後の早期活躍に繋がる。兵庫県の他社との連携にも。

### 【連携先】

- ・ 賛助会員ターゲット企業
- ・ 一般社団法人神戸経済同友会
- ・ 兵庫県中小企業家同友会
- ・ 兵庫県商工会連合会
- ・ 兵庫県中小企業団体中央会 等

2023年春 開催予定（キャリア委員会）

## 施策4

# 産学連携による「全員発揮型のリーダーシップ」研修

立場の異なる、学生・教職員・企業の社員・行政の職員等々が、チームを構成し、フラットに学びあう場を提供。自身のリーダーシップ開発と、他者のリーダーシップ開発を目標に、経験学習サイクルを回しながら約半年取り組む。

**この枠組みを、賛助会員ターゲット企業に展開。**

**企業にとっては**、社員のキャリア開発・リーダーシップ開発（質問力、傾聴力、伝達力、メタ認知力）になる。また、学生である後輩との学びあいは、学びのスパイラルにも発展、そして学生・教職員と学ぶことで「個人・ヒト」として関係性構築も可能となる。

2023年夏 開催予定（キャリア委員会）





## 施策5

# 課題解決プログラム

賛助会員が抱えている課題を、コンソHPに公開。研究課題を探している大学教職員と企業を繋ぎ、企業課題に短期～長期で真摯に向き合い、兵庫の元気・地域活性化につなげる。双方の「学び」を繋ぎ、長いお付き合いに。

中長期計画Ⅱ期の課題⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成【取組1】「大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築」の実現を図る。

**初めての取組みとなる。**

**企業にとっては**、大学の「知」を活かして課題解決。キャリアセンター以外の大学との連携（例：社会連携部門）にも繋がる。

更なる展開可能性として、課題解決の過程を1分動画に作成し、企業の広報、各大学の広報にも繋げていくことも考えられる。

2023年2月 HPにて課題公開予定（企画運営委員会）

## 施策6

# 賛助会員との懇親会

賛助会員に日頃の協力への謝意を示すとともに、兵庫県の活性化のために、コンソーシアムが大学と企業を繋ぐという新たな仕組みづくりに向け、コンソーシアムの活動理解とより一層の協力を促す意見交換の場。約20校の学長・校長が参加。

**この枠組みを、賛助会員ターゲット企業に展開。**

**企業にとっては**、一度に約20校の学長・校長と名刺交換をすることができる貴重な機会に。産官学連携事業などの創出の場となる。

2022年12月 開催予定（企画運営委員会）



**賛助会員との連携強化により、兵庫の「企業とヒト」を加盟校学生・教職員が知り、ひょうごの元気づくり（地域活性化）にコンソーシアムとして貢献する。**



2022年9月吉日

大学コンソーシアムひょうご神戸  
事業委員会 委員長 副委員長 各位

大学コンソーシアムひょうご神戸  
理事長 中井 伊都子

「令和4年度 私立大学等改革総合支援事業(タイプ3プラットフォーム型)」への  
申請に伴う達成状況評価シートの作成について (依頼)

拝啓 新秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は大学コンソーシアムひょうご神戸の活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきまして、2021年度の実績及び2022年度の実績・計画、並びに達成状況評価を記載の上、ご提出いただきますようお願いいたします。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、申請準備の関係上、9月22日(木)までに当コンソ事務局までご提出をお願い致します。ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

当コンソの更なる発展と事業の充実のため、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

## 記

## ○記載をお願いする事項

様式3)の「実績」欄の記入(※1)、及び「評価・備考」欄への評価(※2)の記載

※1:対象期間は次のとおりです

2021年度実績:2021年4月~2022年3月

2022年度上期実績:2022年4月~2022年9月

2022年度下期計画:2022年10月~2023年3月

※2:評価は次のいずれかを選択してください

S:当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている

A:当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる

B:当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる

C:当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D:当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

## ○今後のスケジュール(予定)

- ・9月12日 各事業委員会への達成状況評価シートの作成依頼
- ・9月22日 各事業委員会から達成状況評価シートの提出
- ・10月上旬 第4回理事会にて申請内容の審議(共通設問、達成状況評価他)
- ・10月中旬 ひょうご産官学連携協議会総会にて申請内容の審議
- ・10月30日 日本私立学校共済・振興事業団への申請書類提出

以上